

スーパーマーケット景気動向調査

1月調査結果(12月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

【景況感調査】

調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年1月22日

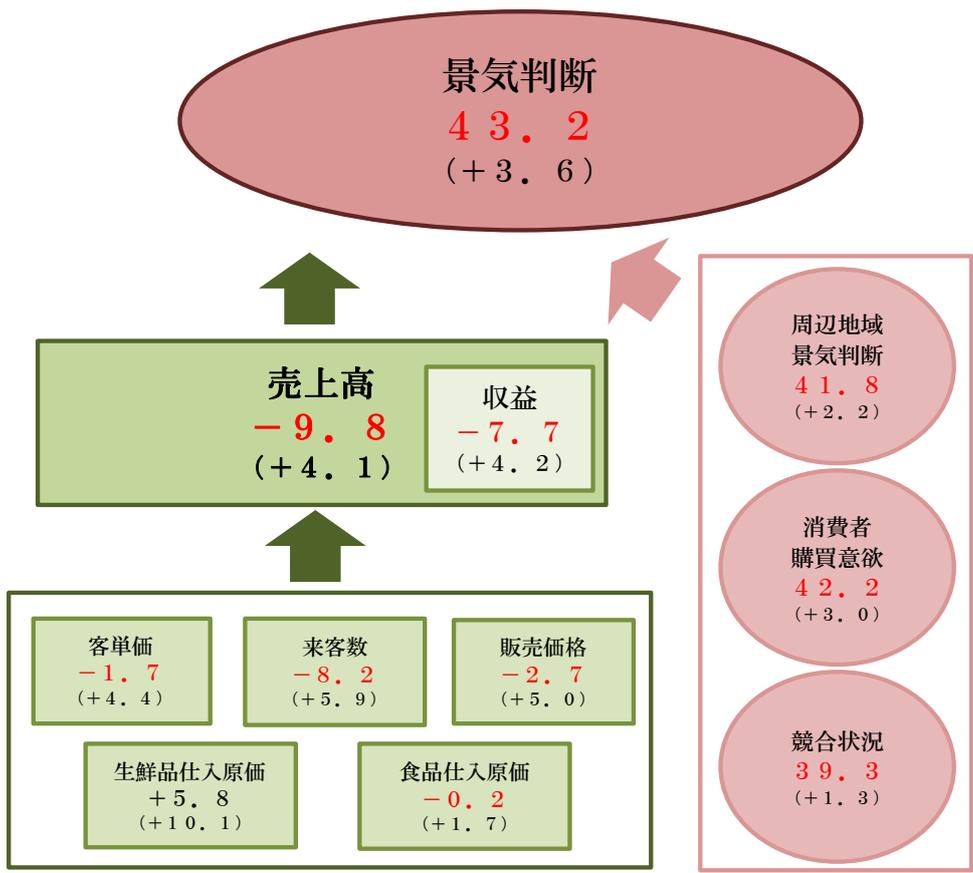
日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ
tokei@super.or.jp

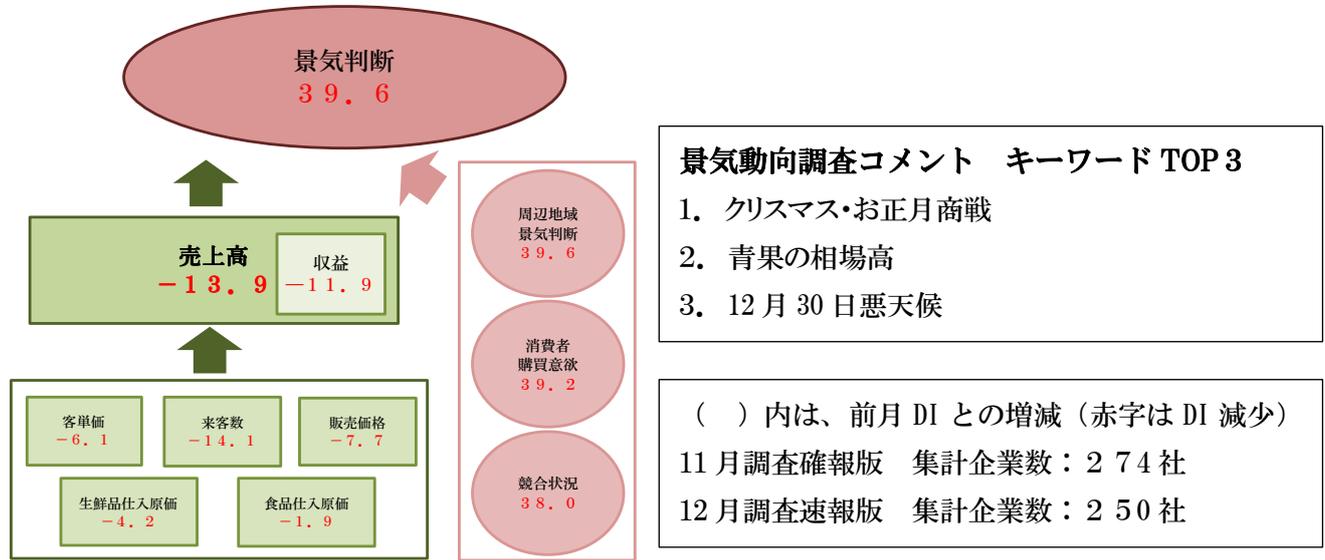
I. 調査結果概況

12月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は43.2と改善をみせた。売上高DI、収益DI共に前月に4ポイント程度持ち直しがみられた。これは、客単価DIがプラス4.4で-1.7と上昇、来客数DIもプラス5.9で-8.2と改善し、販売価格DIも上昇したことが要因と考えられる。生鮮品原価DIは青果相場高の影響を受けプラス10.1で5.8となり大きな上昇をみせている。景況感DIはすべてDIが改善に転じている。ただし、上昇は小幅にとどまっており、特に先行き判断に対してはやや慎重な判断が続いている。前月までの下降傾向は一服した感があるが、今後の本格的な上昇基調をたどるのかについては次月以降引き続き動向を注視していきたい。

12月中核店舗における景気動向（速報版）



11月中核店舗における景気動向（確報版）



II. 調査結果詳細

1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

「やや減少」が減少し「変わらない」が増加したため DI は上昇

| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|-------|
| 売上高 (前月) | 11.7 | 52.7 | 17.2 | 16.1 | 2.2 | -13.9 |
| 売上高 (当月) | 10.9 | 42.9 | 23.5 | 19.8 | 2.8 | -9.8 |



②収益 DI

「やや減少」が減少し「やや増加」「変わらない」が増加し、DI は上昇

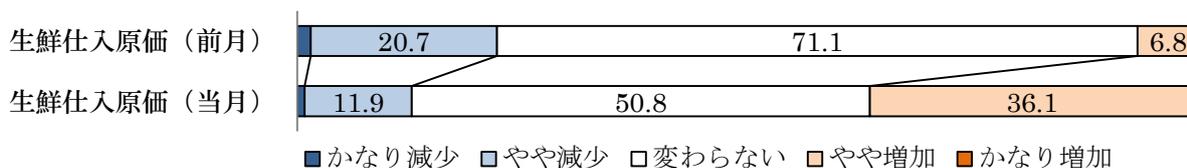
| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|-------|
| 収益 (前月) | 10.0 | 49.3 | 21.9 | 16.3 | 2.6 | -11.9 |
| 収益 (当月) | 9.1 | 38.7 | 28.8 | 21.0 | 2.5 | -7.7 |



③生鮮仕入原価 DI

「やや減少」「変わらない」が減少し、「やや増加」が大きく増加し、DI は上昇

| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI |
|-------------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 生鮮仕入原価 (前月) | 1.5 | 20.7 | 71.1 | 6.8 | 0.0 | -4.2 |
| 生鮮仕入原価 (当月) | 0.8 | 11.9 | 50.8 | 36.1 | 0.4 | 5.8 |



④食品仕入原価 DI

「やや減少」が減少し「変わらない」が小幅に増加し、DI は小幅に上昇

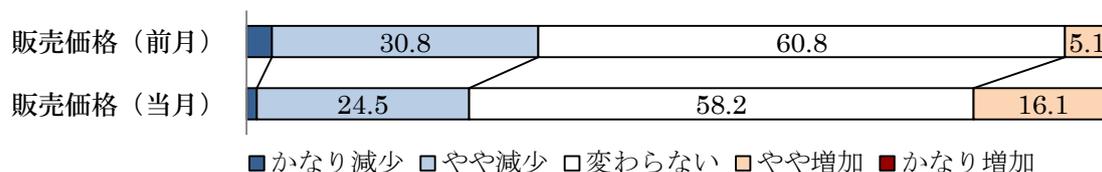
| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI |
|-------------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 食品仕入原価 (前月) | 0.4 | 17.5 | 71.6 | 10.1 | 0.4 | -1.9 |
| 食品仕入原価 (当月) | 0.8 | 11.4 | 75.5 | 12.2 | 0.0 | -0.2 |



⑤販売価格 DI

「やや減少」が減少し「やや増加」が増加したため DI は上昇

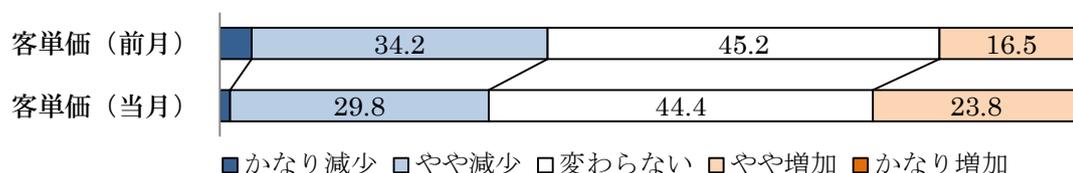
| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 販売価格 (前月) | 2.9 | 30.8 | 60.8 | 5.1 | 0.4 | -7.7 |
| 販売価格 (当月) | 1.2 | 24.5 | 58.2 | 16.1 | 0.0 | -2.7 |



⑥客単価 DI

「やや減少」が減少し「やや上昇」が増加したため DI は上昇

| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 客単価 (前月) | 3.7 | 34.2 | 45.2 | 16.5 | 0.4 | -6.1 |
| 客単価 (当月) | 1.2 | 29.8 | 44.4 | 23.8 | 0.8 | -1.7 |



⑦来客数 DI

「やや減少」が減少し「やや増加」が増加したため DI は上昇

| 回答構成比 (%) | かなり減少 | やや減少 | 変わらない | やや増加 | かなり増加 | DI |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|-------|
| 来客数 (前月) | 8.9 | 51.7 | 28.0 | 10.0 | 1.5 | -14.1 |
| 来客数 (当月) | 7.3 | 42.3 | 27.8 | 21.0 | 1.6 | -8.2 |

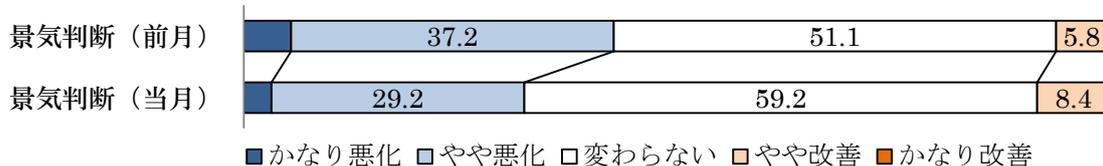


2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

①景気判断 DI

「やや悪化」が減少し、「変わらない」が増加したため DI は上昇

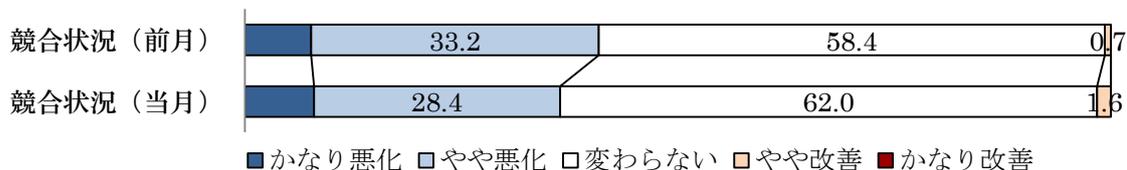
| 回答構成比 (%) | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 景気判断 (前月) | 5.5 | 37.2 | 51.1 | 5.8 | 0.4 | 39.6 |
| 景気判断 (当月) | 3.2 | 29.2 | 59.2 | 8.4 | 0.0 | 43.2 |



②周辺競合状況 DI

「やや悪化」が減少し、「変わらない」が増加したため DI は小幅に上昇

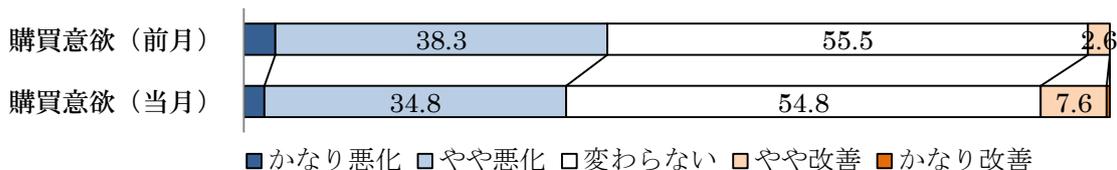
| 回答構成比 (%) | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 競合状況 (前月) | 7.7 | 33.2 | 58.4 | 0.7 | 0.0 | 38.0 |
| 競合状況 (当月) | 8.0 | 28.4 | 62.0 | 1.6 | 0.0 | 39.3 |



③消費者購買意欲 DI

「やや悪化」が減少し、「やや改善」が増加したため DI は小幅に上昇

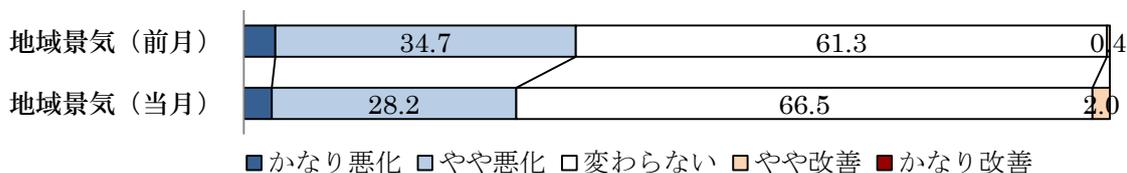
| 回答構成比 (%) | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 購買意欲 (前月) | 3.6 | 38.3 | 55.5 | 2.6 | 0.0 | 39.2 |
| 購買意欲 (当月) | 2.4 | 34.8 | 54.8 | 7.6 | 0.4 | 42.2 |



④周辺地域景気状況 DI

「やや悪化」が減少し、「変わらない」が増加したため DI は小幅に上昇

| 回答構成比 (%) | かなり悪化 | やや悪化 | 変わらない | やや改善 | かなり改善 | DI |
|-----------|-------|------|-------|------|-------|------|
| 地域景気 (前月) | 3.6 | 34.7 | 61.3 | 0.4 | 0.0 | 39.6 |
| 地域景気 (当月) | 3.2 | 28.2 | 66.5 | 2.0 | 0.0 | 41.8 |

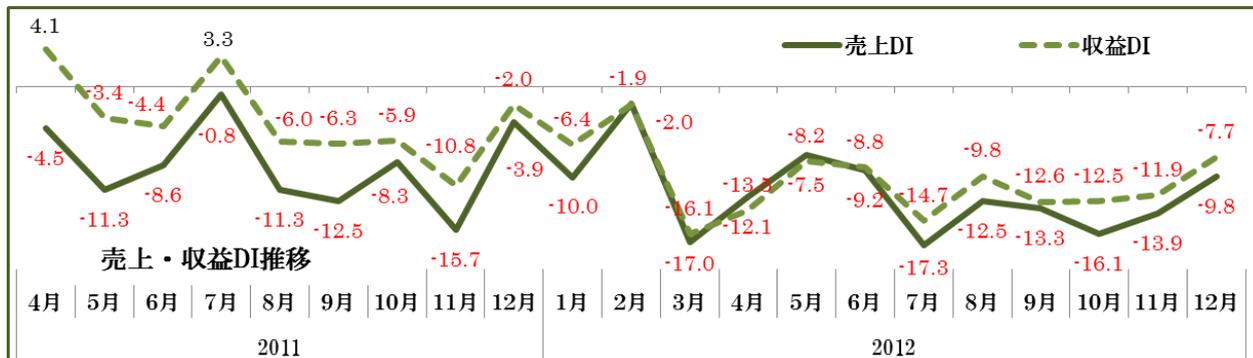


II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

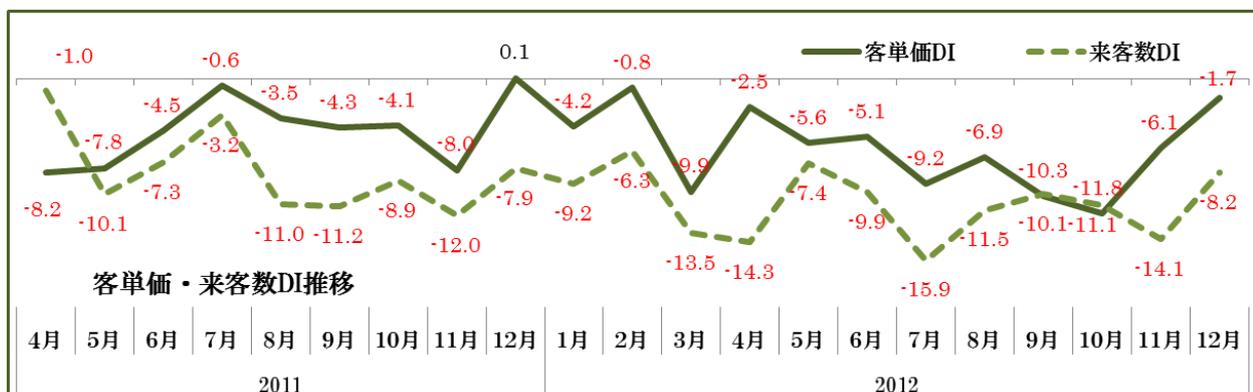
①売上高 DI・収益 DI

「売上高 DI」持ち直し 「収益 DI」持ち直し



②客単価 DI・来客数 DI

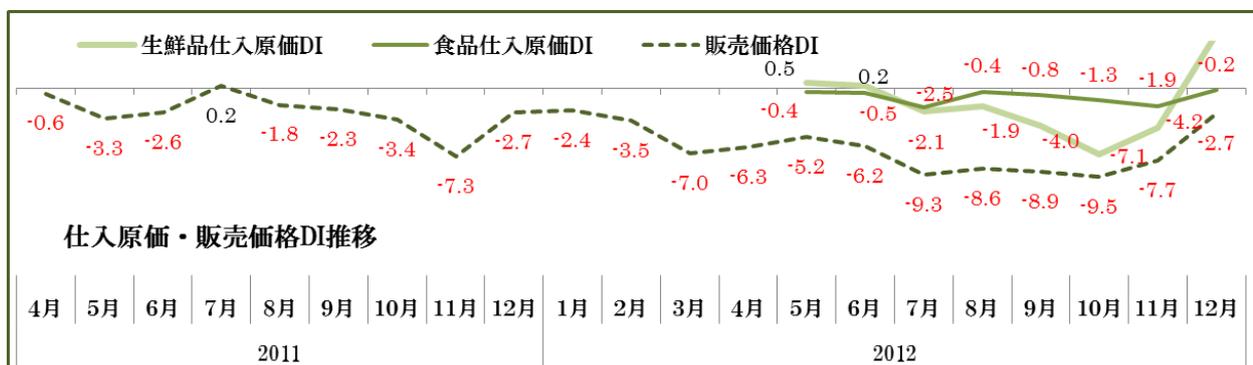
「客単価 DI」大幅に上昇 「来客数 DI」持ち直し



③生鮮品仕入原価 DI・食品仕入原価 DI・販売価格 DI

「生鮮品仕入原価 DI」大幅に上昇 「食品仕入原価 DI」小幅に上昇

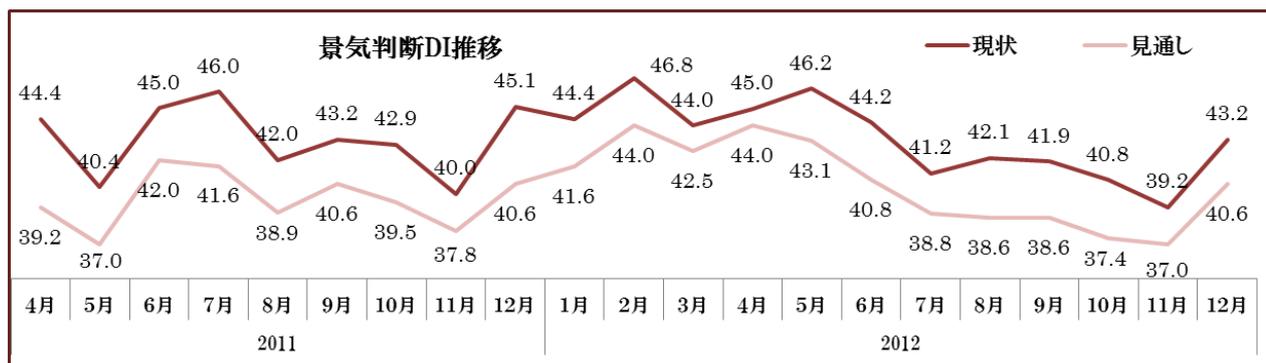
「販売価格 DI」大幅に上昇



2. スーパーマーケット景況感調査

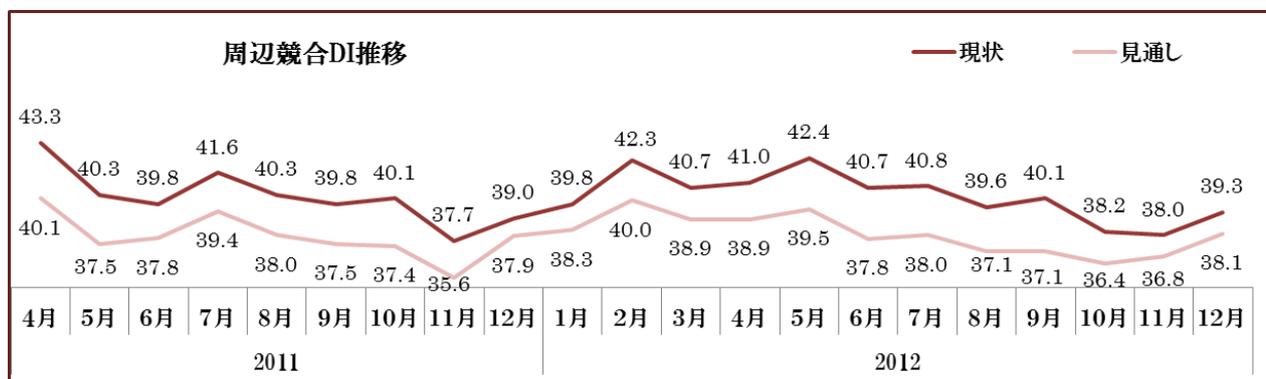
①景気状況DI（現状判断・見通し）

現状判断は、見通し判断はともに改善



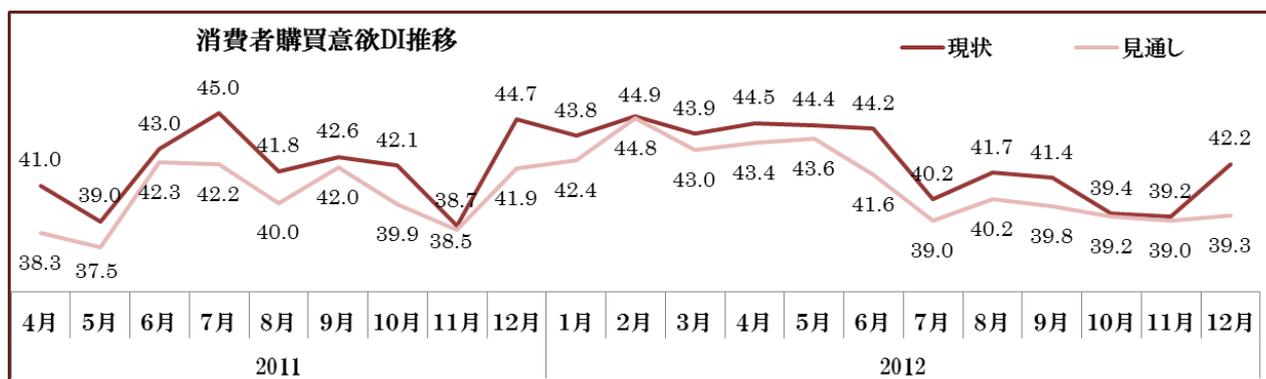
②周辺競合状況DI（現状判断・見通し）

現状、見通し判断ともに小幅に改善も低水準での横ばい傾向が続く



③消費者購買意欲DI（現状判断・見通し）

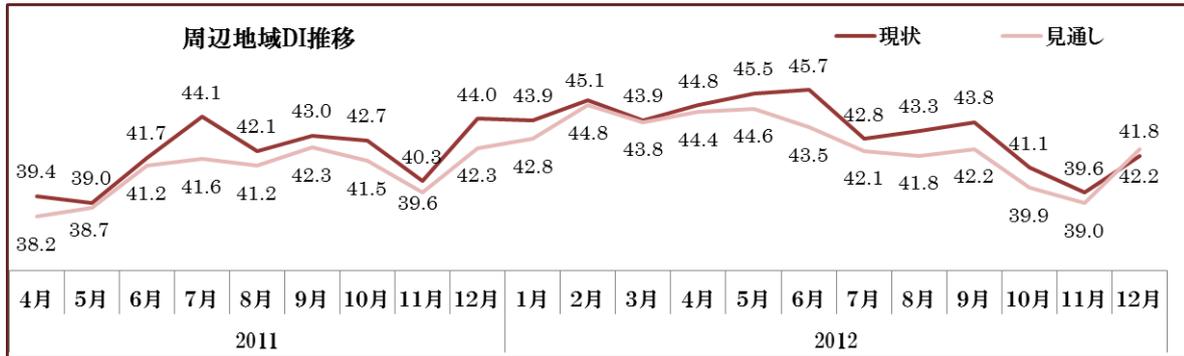
現状判断は改善も、見通し判断は横ばい



III. 調査関連資料

④ 周辺地域 DI (現状判断・見通し)

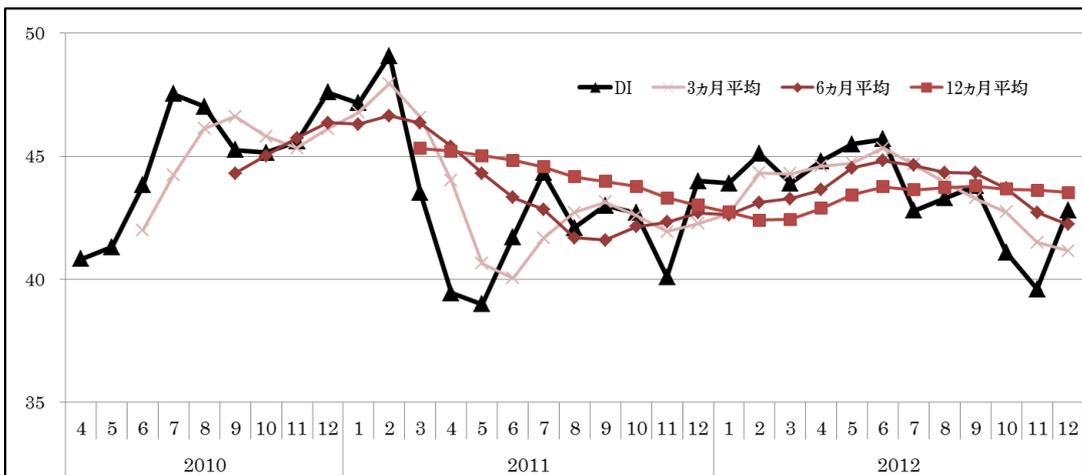
現状判断は、見通し判断とともに改善し、見通しが現状を上回る



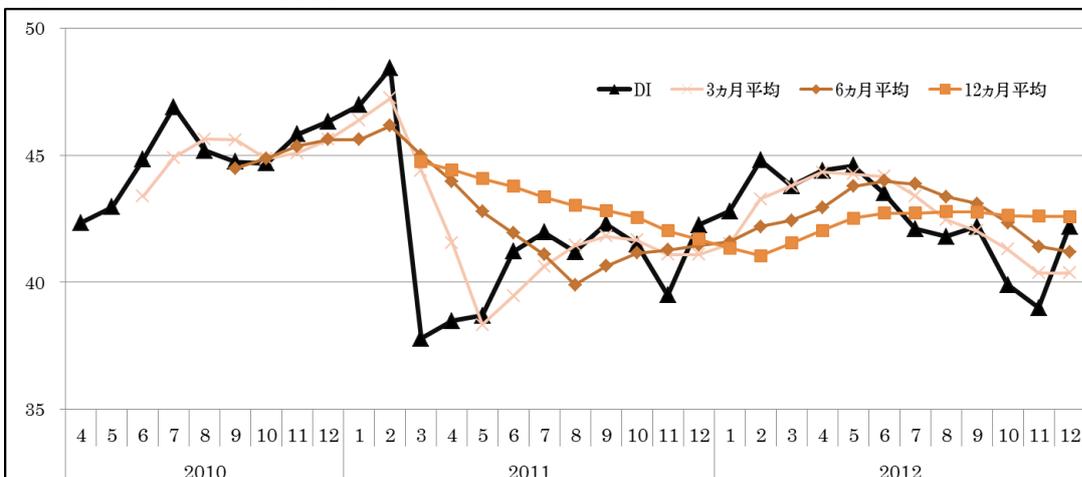
1. 移動平均 (周辺地域景気 DI 現状判断・見通し)

現状判断は6月、見通し判断は2月をピークに下降傾向となり、10月は12カ月平均線も下向きに変化し、下降トレンドが継続している。12月は大幅な改善をみせたものの、依然としていずれの平均線も下向き化が続いており、トレンド変化の兆しはまだ確認することはできない。

① 現状判断 (中長期傾向)



② 見通し判断 (中長期傾向)



2. カテゴリー別動向

①好調カテゴリー・不調カテゴリー

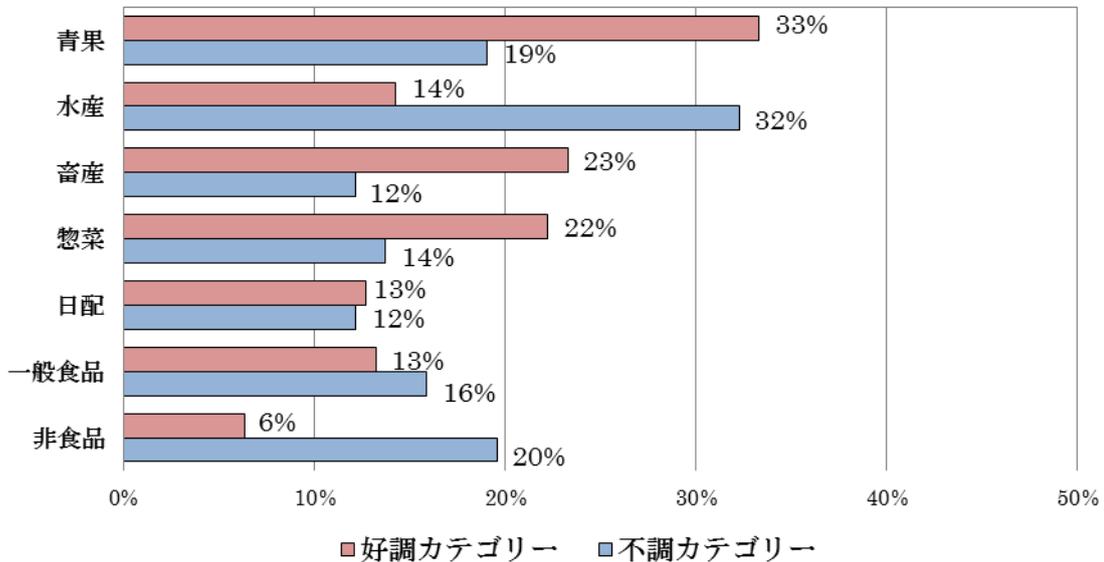
好調回答割合上位カテゴリー：①「青果」②「畜産」③「惣菜」

(好調回答%－不調回答%が多い：①「青果」②「畜産」③「惣菜」)

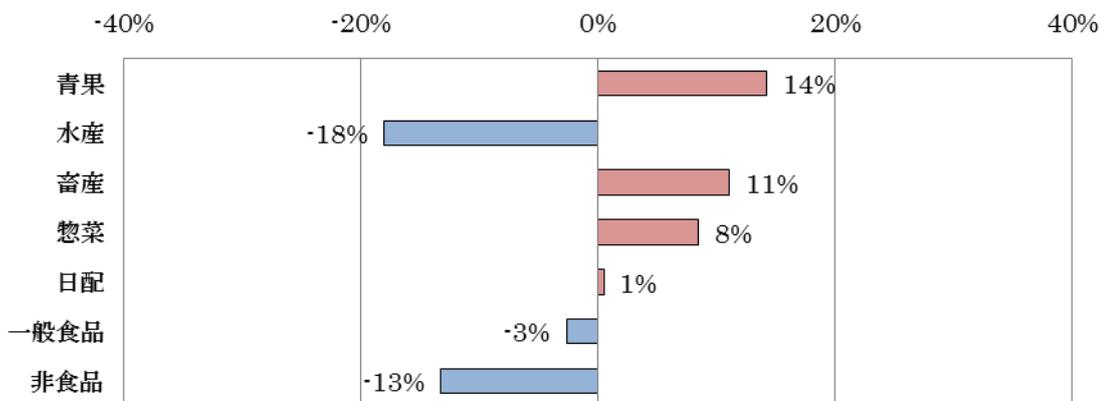
不調の回答割合上位のカテゴリー：①「水産」②「非食品」③「青果」

(好調回答%－不調回答%が少ない：①「水産」②「非食品」③「一般食品」)

2012年12月 カテゴリー別好調・不調割合



2012年12月カテゴリー別動向 (好調回答%－不調回答数%)



※N=189 複数回答あり

②カテゴリー別主な好不調コメント

| | 好調コメント | 不調コメント |
|------|--------------|------------------|
| 青果 | 野菜相場高 | 野菜相場高、イチゴ相場高、みかん |
| 水産 | (刺身) | 不漁による品薄、(塩干) |
| 畜産 | 放射性物質問題の落ち着き | (鶏肉) |
| 惣菜 | クリスマス・年末商戦 | 寿司 |
| 日配 | クリスマス・年末商戦 | (和日配)、競合 |
| 一般食品 | 米、酒 | 競合、 |
| 非食品 | | 家庭用品 |

() は少数コメント